

工 事 番 号							
設計年度	令和 8 年度	本郷第4処理分区污水管新設工事（8-2） 公共下水道事業 三原市本郷南四丁目 仕 様 書					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要		起 工 理 由					
路線延長（污水補助） L=82.2m 管体延長 管渠工（開削） φ 150 L=79.9m 路線延長（污水単独） L=17.5m 管体延長 管渠工（開削） φ 150 L=16.7m		当 初					

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南四丁目 本郷第 4 処理分区污水管新設工事（8-2）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和 8 年 8 月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021 年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成 26 年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第 2 節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第 3 節 部分引渡し

建設工事請負契約約款第 39 条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第 4 節 検査

土木工事共通仕様書（令和 8 年 8 月広島版）『第 3 編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第 5 節 情報共有システム（設計金額 500 万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
 - 広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第 6 節 週休 2 日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休 2 日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休 2 日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第 7 節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第 8 節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第 5 4 条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第 9 節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、

変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目 地下埋設物（水道管等などの埋設物あり）

調査時期 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

移設時期 必要に応じて、別途協議するものとする。

提出書類 「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用地

1 借地

あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
------	--

調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

範 囲 別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、2（人／日）を見込んでいる。

第 5 節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント（広島県三原市沼田東町納所409）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m² 以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成 25 年 6 月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第9節 公共ます

1 公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製（ともにデザイン入り）とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2 公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3 公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第 10 節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

2 酸素欠乏危険作業について

酸素欠乏危険作業を行う場合には、酸素欠乏危険作業主任者を選任し、酸素欠乏危険作業主任者届を提出のうえ作業を行うこと。（酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了証の写しを添付のこと）

酸素欠乏危険作業主任者が行わなければならない事項は、次のとおりである。

- (1) 作業員が酸素欠乏等の空気を吸入しないよう作業の方法を決定し指揮すること。
- (2) 作業を開始する前に、作業を行う場所の空気中の酸素濃度及び硫化水素ガス濃度を測定すること。測定の結果は3年間保存しなければならない。なお、酸素濃度及び硫化水素ガス濃度の測定結果は、監督員からの請求があった場合は、速やかに提示すること。
- (3) 測定器具、換気装置、空気呼吸器等の器具、設備を常備・点検・校正しておくこと。
- (4) 空気呼吸器・酸素濃度及びガス濃度測定器等の使用状況を監視し、取扱方法を研修等で徹底すること。
- (5) 作業中、酸素欠乏空気や有毒ガス等が発生した場合は、ただちに必要な措置を講ずるとともに、監督員および関係機関に緊急連絡を行うこと。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和8年8月広島版）『第1編 1-1-35 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| （1）原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| （2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| （3）応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6節 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（汚水補助）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻	流用土	式		1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU φ 150	m		79.9	レベル4
埋設標識テープ		m		79.9	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	再生砂	m		79.9	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=5.0m	式		1	レベル4
土留支保工		式		1	レベル4
土留材質料		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		3	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		13.1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管路調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					

工事数量総括表

頁0 -0003

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（汚水単独）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻	流用土	式		1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU φ 150	m		16.7	レベル4
埋設標識テープ		m		16.7	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	再生砂	m		16.7	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		2	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0005

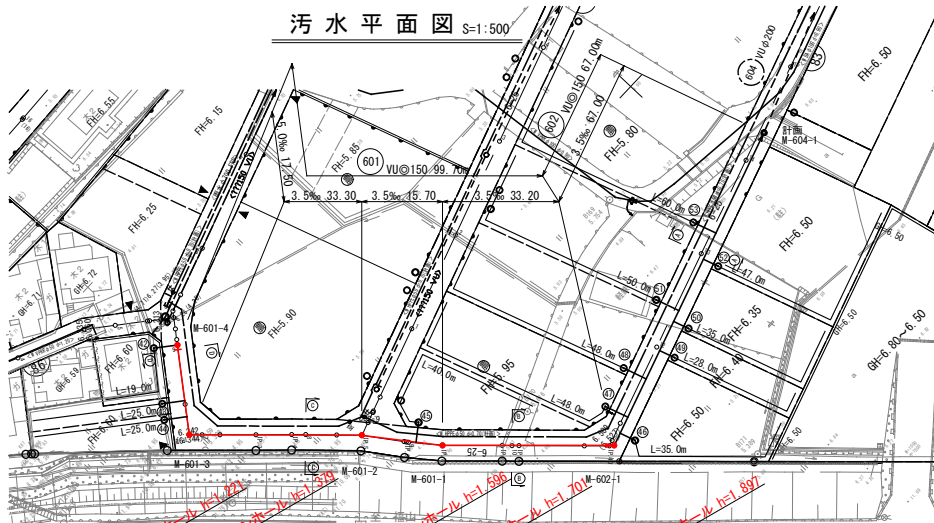
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管路調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					

工事数量総括表

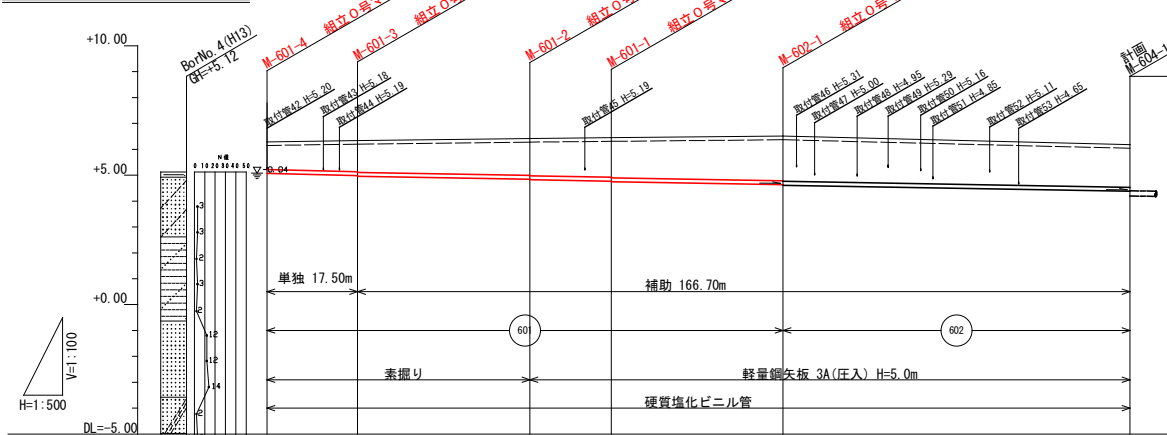
頁0 -0006

[illegible]

→	汚水実施
→	汚水既設
→	汚水計画
—W—	水道管
—G—	ガス
—N—	NTT地下ケーブル
□	特殊人孔
⊙	組立3号人孔
⊙	組立2号人孔
⊙	組立1号人孔
●	組立0号人孔
⊗	小型塩ビマンホール
—	汚水宅内渠、取付管

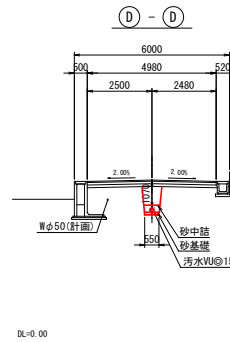
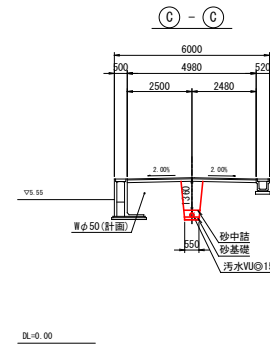
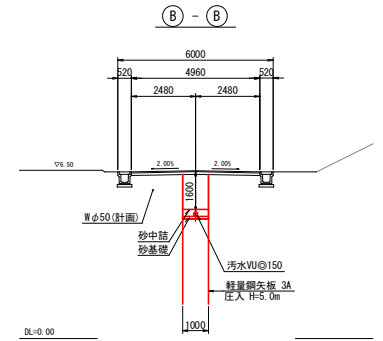
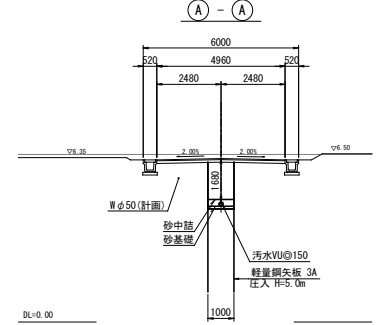


汚水縦断図



管 径 (mm)	VU@150					VU@150	
勾 配 (%)	5.0					3.5	
区間距離 (m)	17.50	33.30	15.70	33.20		67.00	
計画地盤高	6.29	6.34	6.42	6.45	6.51	6.18	
計画路盤高	6.05	6.20	6.28	6.31	6.37	6.04	
土 被 り	1.06 (1.13)	1.20 (1.22)	1.44 (1.32)	1.52 (1.48)	1.72 (1.63)	1.64 (1.69)	
管 底 高	5.069	4.981 4.961	4.844 4.824	4.769 4.749	4.633 4.613	4.378	
掘 削 深	1.09 (1.21)	1.33 1.35	1.54 (1.61)	1.65 (1.76)	1.85 (1.87)	1.77	
追 加 距 離	166.70	149.20	115.90	100.20	67.00	0.00	
区 間 距 離	17.50	33.30	15.70	33.20	67.00	0.00	

横断図 S=1:100



種 別	管 号	管 径	工 法	延 長
汚水	601	150	開削・単独	17.50
汚水	601	150	開削・補助	82.20
汚水	602	150	開削・補助	67.00
計				166.70

令和8年度 公共下水道事業(汚水)	
工 事 名	本郷第4処理区分汚水管新設工事 (8-2)
工事場所	三原市本郷南四丁目
図面番号	1 縮 尺 図 示
平面図・縦断面図・横断面図	
三 原 市	

※掘削深は計画路盤高からとする。

一 参 考 資 料 一

令和8年度

東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事(8-2)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-08.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水補助）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	120	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	95	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 再生砂	1	式			Y1101010102 レベル4

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	16	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	12	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	12	m3			
管布設工					Y1I010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU φ 150					Y1I01010203レベル4
	79.9	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	79.9	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 VU φ 150					F0011 00
	6	個			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1I01010216レベル4
	79.9	m			
埋設標識テープ 150×50 2倍					F0003 00
	79.9	m			
管基礎工					Y1I010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1I01010301レベル4
	79.9	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	7	m3			単第0 -0009 表
再生砂					TTPC00011 00
	8	m3			
管路土留工					Y1I010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留 H=5.0m					Y1I01010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	294	枚			単第0 -0010 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板油圧引抜工					SG1D0033006 00
	294	枚			単第0 -0012 表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工					SG1D0033007 00
	2	回			単第0 -0013 表
土留支保工					Y4999 レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	48.9	m			単第0 -0014 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	48.9	m			単第0 -0015 表
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板賃料 汚水補助					W0001
	1	式			
支保材質料 汚水補助					W0001
	1	式			
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
開削水替					Y1I01010901レベル4
	1	式			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0016 表
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	10	日			単第0 -0018 表
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y1I010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1I01020201レベル4
	3	箇所			
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式） φ600用 T-25					F0017 00
	3	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	3	箇所			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×600					TH003038 00
	3	個			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×900	2	個			TH003054 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×1200	1	個			TH003056 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 底版	3	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
マンホール削孔費 0・1号(Ⅰ種) 塩ビ管用,径150用	3	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	3	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0020 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	3	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0023 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1E02152101レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	31	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	13.1	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬					S1000007 00
運搬距離 9.8km					
製品長 12m以内	1	式			単第0 -0024 表
技術管理費					Z0006

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管路調査費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	79.9	m			単第0 -0027 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水単独）					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	14	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	11	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 再生砂	1	式			Y1101010102 レベル4

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	2	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	2	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	2	m3			
管布設工					Y1I010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU φ 150					Y1I01010203レベル4
	16.7	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	16.7	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 VU φ 150					F0011 00
	2	個			

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ	16.7	m			Y1101010216レベル4
埋設標識テープ 150×50 2倍	16.7	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	16.7	m			Y1101010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	0.9	m3			SG1D0019002 00
再生砂	1	m3			単第0 -0009 表 TTPC00011 00
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0016 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	1	日			単第0 -0018 表
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y1I010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1I01020201レベル4
	2	箇所			
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式） φ600用 T-25					F0017 00
	2	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	2	箇所			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×600					TH003038 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600					TH003052 00
	2	個			

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)Ⅰ種 底版	2	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
マンホール削孔費 0・1号(Ⅰ種) 塩ビ管用,径150用	1	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	2	箇所			SG1D0052001 00
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	2	箇所			単第0 -0020 表 SG1D0052002 00
仮設工	1	式			単第0 -0023 表 Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管路調査費					YZZ06001001レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	16.7	m			単第0 -0027 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0018

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

機-1_バックハウ(クローラ型)運転
[標準型・C付]B容量0.45m3 吊能力2.9t

S9006

排出ガス対策型2次基準

單第0 -0002 表

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-1_バックホウ(クローラ型)運転 [標準型・C付]B容量0.45m3_吊能力2.9t 排出ガス対策型2次基準	6.2	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 掘削機種_0.45m3 C=6 材料別途			B=2 土留めを伴う掘削の場合		

施工単価表

頁0 -0022

タンパ締固め

SPK26040020

単第0 -0004 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.11% 労務構成比: 97.20% 材料構成比: 1.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,750.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.11%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.69%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0023

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-1_バックホウ(クローラ型)運転 [標準型・C付]B容量0.45m3_吊能力2.9t 排出ガス対策型2次基準	6.2	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 掘削機種_0.45m3 C=2 再生砂			B=2 土留めを伴う掘削の場合 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)		

施工単価表

頁0 -0024

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0006 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0007 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	31.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 通称4t積級	1.36	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.36	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.36 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=31 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0026

硬質塩化ビニル管布設工

SG1D0006001

單第0 -0008 表

呼び径 150mm

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0009 表

m3 当日

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板油圧圧入工

SG1D0033005

単第0 -0010 表

頁0 -0028

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.192	人			0.192*1
特殊作業員	0.192	人			0.192*1
とび工	0.192	人			0.192*1
油圧式杭圧入引抜機運転 024_エンジン式ユニット 排3 圧入800/引抜力900kN	0.192	日			単第0-0011 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.192	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=4 圧入長(m) 5.0以下					

施工単価表

頁0 -0029

油圧式杭圧入引抜機運転
024 エンジン式ユニット 排3

S9000111

單第0 -0011 表

目 当り

压入800/引拔力900kN

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板油圧引抜工

SG1D0033006

単第0 -0012 表

頁0 -0030

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.135	人			0.135*1
特殊作業員	0.135	人			0.135*1
とび工	0.135	人			0.135*1
油圧式杭圧入引抜機運転 024_エンジン式ユニット 排3 圧入800/引抜力900kN	0.135	日			単第0-0011 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.135	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=4 引抜き長(m) 5.0以下					

施工単価表

頁0 -0031

油压式杭压入引拔機据付解体工

SG1D0033007

單第0 -0013 表

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0014 表

頁0 -0032

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0015 表

頁0 -0033

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

頁0 -0034

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0016 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

機-28 バックホウ(クローラ型)運転
クレーン付2.9t吊 B容量0.8m3

S9035

單第0 -0017 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0018 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0019 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

頁0 -0037

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0019 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

底部工(組立式)(組立0号マンホール)

SG1D0052001

單第0 -0020 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

コンクリート

SPK26040157

単第0 -0021 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34%

労務構成比:

35.09%

材料構成比:

61.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.16%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.79%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK26040157

单第0 -0021 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34% 勞務構成比:

35.09%

材料構成比: 61.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

38,330.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0022 表

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

組立0号マンホール

SG1D0052002

單第0 -0023 表

箇所 当り

0号(内径750mm), 楕円 深さ2m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 9.8km	製品長 12m以内

單第0 -0024 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

基本運賃

運搬距離 9.8km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 13.1t

單第0 -0025 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0026 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

管路調査工
洗浄・カメラ調査・報告書含む

V0100

單第0 -0027 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

本管TVカメラ調査工

V0110

單第0 -0028 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

TVカメラ搭載車運転工
95.5kw 2t車

V0120

單第0 -0029 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

管きょ内洗浄工

V0210

單第0 -0030 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

高压洗净车运转工
147kw 4t車

V0220

單第0 -0031 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

給水車運転工
132kw 4t車

V0230

單第0 -0032 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0033 表

頁0 -0052

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師（外業） 管理技師	1.0	人			
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
* * * 単位当たり * * *	1	m			

— 数量計算書 —

汚水補助

補

[illegible]

補

補

補

[illegible]

塩ビ管管布設土留め工 No.1

補

路線名	人孔番号	人孔間延長	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L = 1.50	L = 2.00	L = 2.50	L = 3.00	L = 3.50	L = 4.00	L = 3.00	L = 3.50	L = 4.00	L = 4.50	L = 5.00	L = 5.50
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
601	M-602-1 M-601-1	33.20											33.20	
601	M-601-1 M-601-2	15.70											15.70	
601	M-601-2 M-601-3	33.30												
	計	82.20											48.90	
支保工														
1 段 支 保 工 = 48.90 m														
2 段 支 保 工 = m														
3 段 支 保 工 = m														

補

三 原 市

— 数量計算書 —

汚水単独

單

單

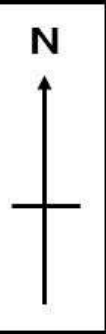
单

[illegible]

單

三 原 市

位置図



スーパーマーケット

郵便局

工事箇所

沼田川

国道2号

